

第2回 まきの実特別講座 ～介護施設で市民講座～

開催日程：2015年3月8日（日） 10時～12時

会場：デイサービス安布里 千葉県館山市安布里 237-2

3月8日(日)、株式会社ケアサービス・まきの実（以下、同社）が運営する通所介護施設「デイサービス安布里」（以下、同施設）にて、認知症や介護をテーマにした無料講座が開かれた。昨年12月の初回に続き、2回目となる。

第1部の認知症サポーター養成講座では、同社主催のもと、館山市からの依頼により館山市地域包括支援センターたてやまが講演を行った。地域包括支援センターの役割、館山市の高齢化の現状、認知症の症状、認知症予防の方法の他、VTRを交えながら認知症を患う人やその家族を支援できるような考え方・取り組み方を学んだ。

第2部の紙オムツ・リハビリパンツ相談会では、用途に合わせたオムツの選定方法、オムツの正しい装着方法などを紹介した。「パッドを重ねて使う事で尿漏れが少なくなるか」「サイズ差はどの程度が許容範囲なのか」など参加者からの質問に、同社の現場スタッフが回答し相談に応じた。

受講者からは「認知症の方への支援方法が具体的で分かりやすく、参加して良かった。」「オムツの選び方が相談できて良かった」などの喜びの声が寄せられた。

同社は、こうした活動を通じた地域の高齢化問題・認知症対策への取り組みを目標としており、本講座は今後も定期的に関催する予定。



第1部：認知症サポーター養成講座を受講する来場者



第2部：紙オムツ・リハビリパンツ相談会で
実演説明するスタッフ

こうした講座・イベントは、今後も定期的に関催する予定です。

自治体と協力し、地域の高齢化問題・認知症対策へと取り組む活動として記事に取り上げて頂けたら幸いです。ご協力のほど、何卒よろしくお願いたします。